

# 東西条地区住民自治協議会だより

『人と歴史と緑が醸す笑顔と交流のまち東西条』



第18号 平成28年1月25日発行

東西条地区住民自治協議会 事務局 TEL/FAX 082-421-2023

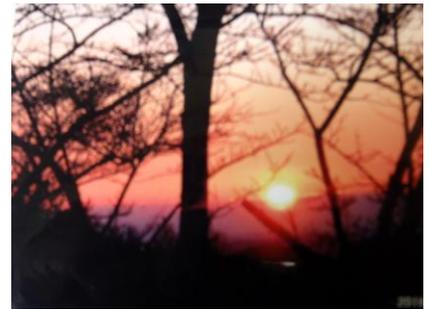
“明けましておめでとうございます”

東西条地区住民自治協議会 会長 景山 和彦

地域の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年も、東西条地区住民自治協議会事業推進にあたたかいご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

「一年の計は元旦にあり」と言われています。私は、今年も東広島市の街並みを一望できる「龍王山に初登頂」しました。約30年近く、頂上に登ってご来光を拝ませさせていただき、「健康と安全」を祈願しています。大絵馬にも、願いを書きました。藏田市長をはじめ来賓の方々の餅まきでゲットした紅白餅を朝食の雑煮でおいしくいただきました。正月は箱根駅伝など大好きなスポーツに燃えて応援していました。皆様もきっと素晴らしいスタートをされたことと思います。

結びに、本年も皆様方のますますのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



《「初日の出 — 龍王山にて —」》

## ○ 今年もよろしくお願いいたします(東西条地域センターより)

今月もあと少しで終わり、2月、3月を迎えます。そして、4月からは平成28年度という新しい年度を迎えます。4月以降の平成28年度を素晴らしい年度にするためにも、この1, 2, 3月が大切です。職員一同、心を合わせて、来館される皆様方が「来て良かった。また来たい」と言っていただけるよう頑張っています。今年も、ご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

## 12.1 月役員会について

12月17日、1月23日に役員会を開催し、総務、防犯・防災、福祉、健康・生涯学習、地域活性化の各部会から、活動報告並びに今後の予定等の説明がありました。(次の紙面に各部会の内容や他の議題等を載せていますので、ご覧ください。)

次回の役員会は、2月18日(木) 18:30~20:00です。



(1月役員会の写真)

# 住民自治協議会「5部会」の事業報告・今後の予定 等

《5部会》

(12月17日、1月23日「役員会」内容抜粋)

- 総務 ・避難行動要支援者避難支援プラン(旧:災害時要援護者支援プラン)の名簿登録者が89名おられる。2月4日(木)をめどに書類の提出をお願いしたい。
  - ・平成28年度の「年間行事予定表」を印刷するので、2月末日までに各地区や部会等の行事予定日を記載して、総務部会の佐藤部会長に出していただきたい。
- 防犯・防災 ・12月13日に避難行動要支援者避難支援プランを区長へ説明後、自主防災組織結成のための会則・活動計画づくり等について話し合った。2月末までにそれぞれの区で立ち上げてほしい。現在7地区で結成できている。
  - ・防災倉庫は来年度いっぱいかけて、10か所ぐらいに作りたい。
  - ・活動報告(11月21日の防犯講習会や12月7日年末事故防止・減らそう犯罪県民総ぐるみ運動出発式への参加等)。
  - ・2月6日、暴力追放・排除・進出阻止に向けた街頭パレードが、市役所の駐車場で13:30から行われる。
- 福祉 ・子ども民生委員活動の2回目を12月下旬に行った。高齢者も喜んで歓迎され、子どもも松賀中学校栽培部が作った鉢を持って行きよく質問をしたりして、心のつながりが見られる良い行事である。
  - ・12月28日に部会を開催し、来年度の新規事業〈認知症予防講習会等〉の計画について話し合った。
  - ・2月13日(土)、地域で子育て講演会を(講師:竹岡訓子先生)東西条小学校3階の「かがやきの部屋」で9:40から11:00の間、開催する。
  - ・2月21日(日)13:30からまるごとサロンパーティーを東西条地域センターで開催する。
- 健康・生涯学習
  - ・12月5日(土)に2回目のグラウンドゴルフ大会を行い、50名の参加者を得た。
  - ・2月28日(日)に、ウォーキングを行う予定にしている。新しい道路もできており、今回はコースを変更し集合と出発を東西条地域センターとし、安芸国分寺へ行き、東西条地域センターへ帰るコースである。回覧板を回すので奮って参加してほしい。
- 地域活性化 ・12月6日(日)、通学路のゴミ拾いが無事終了した。昨年より4割程度ゴミの量が減っていた。
  - ・1月23日、東西条小学校で「とんど」を行った。朝、集まって組み立てていたが、途中から地域の方が来られ、2基組み立てた。約300名の方々に参加していただいたが、もう少し地域の方々に来てもらえる「まつり」にしたい。

《役員会での上記以外の主な連絡、審議事項・審議内容・意見等》

- 市からのお知らせ・・・まちづくり講演会を12月21日に行った。まちづくりトークを全住民自治協議会の代表の方に参加していただき、2月2日に開催する。
- 質問・・・区長の交代について文書で出さないといけないのか。→ 文書で出してほしい。
  - ・地域の工事や修繕等を市に依頼した場合、住民自治協議会の事務局へもコピー等を出さないといけないのか。→ 様々な場合があるが、具体的なことは次回役員会で。
- 連絡・・・吉土実公園の活用について → 火曜日と金曜日の9時からグラウンドゴルフの練習を行っている。初めての大会を12月15日に開催した。(詳細は「東西条地区ミニ・ニュース」をご覧ください。) ○ 次回役員会 2月18日(木)18:30~20:00

## 東西条地区 ミニ・ニュース

東西条地区の話題、出来事、史跡等、お届けします。

今回は、「吉土実公園での グラウンドゴルフ大会」についてです。



〈開会式の様子〉

昨年の12月25日（金）に、東西条地区のグラウンドゴルフ愛好者約40名が集い、吉土実公園で公園グラウンドマスター大会（第1回グラウンドゴルフ大会）が開催されました。

岡田市議会議員から「グラウンドゴルフ大会は体づくりと仲間づくりを行う事ができるので、有意義な一日にしてほしい」との祝辞があり、始まりました。



毎月第一日曜日には、公園周辺の地域の皆さんと一緒に草取りや小石集めをし、何とか大会ができるようになりました。

現在、週2回火曜日と金曜日の朝8時半ごろより愛好者が集まり、午前中に練習をしています。貸し出し用の道具（クラブ、ボール）もありますので、多くの方々の参加をお待ちしています。

平成28年度には、公認申請する予定です。一緒にさわやかな汗を流しましょう。

〈原稿：黒田隆美様〉

※ 東西条地区の話題、出来事、史跡等について、皆様から原稿の募集をしています。  
東西条地域センター（電話&FAX 082-421-2023）まで、ご連絡ください。

## 東西条地域センターからのお知らせ

### ○ 2月・3月の主催講座について

- ・ 「第2弾 健康生活サロン」・・・2月5日（金）13:30～15:30 開催  
《次の2件は、今回、チラシ回覧》
- ・ 「子どもの発達障害」・・・3月17日（木）、3月31日（木）10:00～12:00
- ・ 「これだけは知っておきたい最新の相続税・贈与税」・・・3月24日（金）13:30～15:30

## 「東広島成人を祝う会」開催される

1月11日、運動公園体育館で東広島成人を祝う会が開催されました。

今年の成人は平成7年4月2日から平成8年4月1日生まれの方で、東広島市には約2000人ですが、そのうち約1500人が出席し、会場には若さと華やかさがあふれていました。

藏田市長や山下市議会議員からお祝いの言葉をいただいた新成人は、代表者の言葉にあったように、全員が成人を迎えた意義をしっかりと捉え、感謝と志をもって、社会に大きく羽ばたいていくのではないかと思います。

新成人の皆様のますますのご多幸とご活躍を祈念しています。



## 「お一人暮らしの高齢者」へのプレゼント

12月、小学生が民生委員児童委員の方々のお世話で、お一人暮らしの高齢者のもとへ中学生が作った鉢植えの植物やメッセージを届けました。右の写真は、土与丸地区の高齢者の方にお届けした時に撮ったものです。皆さんとても素晴らしいお顔をされていますね。

尚、中学生の作った鉢を一鉢、地域センターにいただいております。事務所の前の棚に置いてありますので、ご覧ください。



《12月19日撮影》

## 大きく育った震災地からいただいた「ネコヤナギ」

土与丸の高橋様〈園芸教室講師〉が遊休地に植えておられる「ネコヤナギ」が大きく育っています。

1月17日は、阪神淡路大震災から21年目にあたる日でした。また、3月11日は東日本大震災の起こった日から5年目を迎えます。いつどこでどのような災害が起こるか全く分かりません。だからこそ、普段から災害に備えた心構えをしておくことが必要であると思います。

高橋様の想いを紹介します。



《「ネコヤナギ」の記事の載った

平成25年8月2日中国新聞》

毎年のように、その日が来れば必ず手を合わす場所がある。それは、自宅の前にある遊休地に育つネコヤナギの株です。どこにもあるネコヤナギと思われませんが、平成23年3月、人々を驚かせた東日本大震災による津波で、海中に沈み枯死状態のネコヤナギの枝1本を四つに切って挿し木したものです。切っ掛けは、震災の日から2か月後、友人から枝を託され、二人の間で一つの植物でも子孫を残してみようと話し合い、私が挿し木をした2年後の8月、「いつ災害が起きるか分からないという心構えを忘れず、困難に負けず強く生きると思うきっかけになれば」と期待すると同時に近所の小学生を呼び、「君たちと同じくらいの数多くの子どもたちが死んでしまった。その子どもたちの分まで元気で成長してほしい」と震災の恐ろしさ等を話しながら約30cmに生長した株を定植しました。そのネコヤナギも現在では、縦、横とも1mくらいで十数本の枝を伸ばし、勢いよく生長しています。

東西条地区は災害のない住みよい地区として安心した生活を送っておられますが、小学校下の中川から水源池までの河川改修がされるまでは、梅雨時そして台風シーズンには、水が流れず中川から国道375号線バイパス、ゆめタウンから南方面は水深1mくらいの浸水になり、子ども心に大変恐ろしかったことを思い出します。もし、水源池までの間に大雨等により流木・枯れ草等で川がせき止められたら、藤田沖地区の住宅はほとんど床上浸水となります。そのような状態を知らない人がほとんどです。決して安全な地域ではありません。

子ども、保護者、お年寄りが一緒になり、地域の遊び、伝統文化、災害、行事等話し合う場を作ってみる必要もあると思います。安全に生活ができる地域と思っても、災害はいつ起きるか分かりません。

常会、近所との連携を取りながら油断しない安全な生活ができること、東西条地区に災害がないことを祈りながらペンを置きます。

〈原稿：高橋敏明様〉